

鬼頭仁二郎 おにこうり 經濟學者。明治二十三年十一月一日愛知縣名古屋  
生れ、昭和二十二年九月二十九日歿（九〇一四七）。東京商科大学卒。  
大正十四年同大附屬圖書館勤務、昭和十五年教授となり、戦後商學部  
長。商業教育養成所所長。貨幣論の分野に業績を遺した。

著書に、『貨幣と利子の動態—貨幣經濟の性格』（昭和十七年八月六日  
岩波書店）、『國家資力の問題』（公署・山口茂編、昭和十九年一月  
二十日大阪・甲文堂書房）、『ケインズ經濟學の解説』（昭和二十八年  
二月十日社會思想研究會出版部「現代教養文庫」）等。